

◆短角種 分べん事故の予防法

自然交配の多い日本短角種は、2、3月が分べん時期となります。分べん予定日が不明なものも多いので、分べんの前兆を知るため毎日見回り観察を行い、寝る前にも必ず行うことが必要です。

分べん時には

1. 陣痛の開始
2. 第一、二破水がいつあったか
3. 足胞が現れたら肢蹄の方向
4. 鼻がみえるか

など細かに経過観察を行います。異常と思われる場合には獣医師に連絡し、経過と状態を細かに伝え指示を仰ぐことが必要です。

出生後は乳頭を清潔にして、ほ乳させ1時間以内に初乳を与えます。子牛は虚弱にみえなくても、しばらくはこまめに観察することが重要です。

